



城山

美作中学校 学校通信 第11号

令和7年2月28日(金)発行

校長 忠政勇之



3学期もあとわずかになりました

あっという間に2月も終盤を迎え、週末からはもう3月になります。3年生の皆さんは、3学期のスタートから、私立、高専、県立特別入試と、進路決定に向けて駆け抜けてきましたが、それも県立一般入試を残すのみとなりました。自分の夢をつかむために最後の最後まで努力し続ける3年生にエールを送ります。1・2年生は年間の総まとめの時期であり、次の学年に向けた準備を進める時期です。また、3年生の頑張る姿を、1年後、2年後の自分の姿と捉えて、今できることを精一杯取り組んでほしいと思います。未来の自分をつくるのは、今の自分です。やりたいことと、やらないといけないことは、同じとは限りません。今やるべきことは何かをしっかりと考えて、いろいろなことに全力で取り組んでいきましょう。

なぜ勉強しなくちゃいけないの？

皆さんが最もやらないといけないことは「勉強」です。なぜ、勉強しなくてはいけないのでしょうか。皆さんも一度は考えたことがあるのではないのでしょうか。その答えになるかもしれない本を紹介します。10年以上前に発行された『子どもはなんで勉強しなくちゃいけないの』（おおたとしまさ著 日経 Kids+）です。多くの著名人が自身の経験を元に「なぜ勉強…？」の質問に答えています。その続編から、お笑いコンビ「ロザン」のツッコミ役、クイズ番組でおなじみの、宇治原史規（うじはら ふみのり）さんのことばを紹介しします。



裾野を広げるといろいろな人になれる お笑い芸人も裾野が大事

僕は京都大学という、東大と同じくらい難しい大学を卒業したお笑いタレントとして注目されました。勉強が得意なタレントとして、よくクイズ番組に出させてもらっています。

お笑い芸人っていつもテレビでふざけたことばかり言っているように見えるでしょう。でも、頭のいい芸人さんはいっぱいいます。そういう人は大人になっても勉強している人たちです。中には全然勉強してこなかったという芸人さんもいますが、彼らも「もっと学校の勉強をしておけばよかったなあ」と口々に言います。

お笑い芸人になるなら勉強なんて必要ないと思われるかもしれませんが、そのお笑い芸人ですら、大人になると、勉強の必要性を強く感じるようになるんです。

もし今キミが、既に勉強嫌いになってしまっているのであれば、まずは好きなことから始めてみてほしい。学校の勉強に限らず、スポーツでも音楽でもいい。実はこれも全て広い意味での勉強なんです。

富士山をイメージしてみてください。富士山がほかの山よりも高いのは、



裾野が広いからです。それと同じで、人間も子どもの頃にいろいろなことを学ぶと、裾野が広がります。裾野が広いと、将来富士山のようなカッコいい大人になれます。逆に、子どもの頃に裾野を広げておかないと、富士山のようにはなりません。

人間の裾野を広げるために、学校の勉強は大事です。でも学校の勉強だけでは足りません。スポーツも、音楽も、遊びも、友人関係も、全部自分の裾野を広げることに繋がります。

脳みその使い方を覚えるにも訓練が必要



裾野を広げるのが大事だということはわかったけれど、「台形の面積を求める計算を実際に社会で使うの?」と、新たな疑問が浮かぶかもしれませんね。

確かにそれらの知識をそのまま使うことは、社会ではあまり多くはありません。でも、自分で商売をするにしても、会社に入って働くにしても、どうやったら儲かるか、どうやったらお客さんに喜んでもらえるか、ということを考えなければいけないと思います。そのためには、やっぱり理論的に情報を活用する能力が必要です。

学校の勉強で、難しい問題をたくさん解いておくと、いざ社会に出て、誰にも答えのわからない未知の問題に出くわしたとき、どうやって考えて、どうやって答えに近づけばいいのか、見えてくるはずですよ。公式や年号を覚えることが目的ではなく、それらの知識をどうやって組み合わせれば正解に近づけるかを学ぶことが目的です。要するに、脳みその使い方を訓練しているのです。

ネタを考えたときと勉強の難問を解くときの頭の使い方は似ている

お笑い芸人だって脳みそを使っています。お客さんの気持ちや会場の雰囲気、ほかのお笑い芸人がどんなネタをやっているのか、今世の中でどんなことが話題になっているのかなど、ありとあらゆる情報を頭に入れた上で「こうやったら一番ウケるんじゃないか」という答えを見つけなければなりません。その頭の使い方は、学校の勉強で難しい問題を解くときの頭の使い方と結構似ているんです。



大人になって社会に出て仕事をするのが「試合」。子どもの頃、勉強することが「練習」です。大人になったら何十年も仕事をしなければなりません。つまり「試合」に出続けなければいけない。そのために小学校、中学校、高校でたっぷり脳みそを使う練習をしておくというのが、僕が考える「学校での勉強」の意味です。

いかがでしたか。「なぜ勉強・・・?」の答えは一つではありません。これも参考に、将来の自分の姿を想像して、とにかくやってみることが一番！自分と向き合って、今やるべきことは何かをしっかりと考えて、将来の自分に褒められるように、頑張りましょう。



3月の予定

- 3/ 5(水) 部活動ミーティング
- 7(金) 3年生大掃除
- 11(火)~12(水) 県立一般入試
- 13(木) 卒業式予行
- 14(金) 卒業式
- 19(水) 県立合格発表
- 25(火) 修了式・退任式
- 26(水)~春休み

※4/7(月) R7年度1学期始業式
8(火) 入学式